




# 乳幼児期に受ける定期予防接種

「予防接種と子どもの健康」を必ずお読みになり、十分理解した上でお受けください

問合せ ココット(小川町子育て総合センター) ☎0493-81-6181

予防接種名		対象年齢	接種をお勧めする年齢・接種回数と間隔		注 意 点 等
ロ タ ウ イ ル ス	1価	生後6週0日～ 24週0日まで	27日以上の間隔をおいて2回接種(標準的には、初回接種を生後2か月～生後14週6日までの間で行う)		・最初に使用したワクチンを最後まで使用します。 ・生後14週6日までに初回接種を完了させることが望ましいとされており、生後15週0日以降の初回接種は安全性の観点からお勧めしません。
	5価	生後6週0日～ 32週0日まで	27日以上の間隔をおいて3回接種(標準的には、初回接種を生後2か月～生後14週6日までの間で行う)		
小児用肺炎球菌		生後2か月～ 5歳未満	【接種開始;生後2か月～7か月未満の場合】 [初回接種] 標準的には1歳に至るまでに27日以上の間隔をおいて3回接種 [追加接種] 1歳～1歳3か月に至るまでの間を標準的な接種期間として、初回接種(3回)終了後60日以上の間隔をおいた後で、1歳以降において1回接種  ※初回2・3回目の接種は、2歳に至るまでに行うこととし、それを超えた場合は行わない。(追加接種は可) ※初回2回目の接種は、1歳に至るまでに行うこととし、それを超えた場合は初回3回目は行わない。(追加接種は可)		・接種開始年齢により接種回数が異なります。 ・接種開始が生後7か月以上となる場合は、ココット(小川町子育て総合センター)へご連絡ください。  
B型肝炎		1歳未満	標準的には生後2か月～9か月に至るまでに27日以上の間隔をおいて2回接種後、1回目の接種から139日(20週)以上の間隔をおいて1回接種		母子感染予防のため、抗HBs人免疫グロブリンと併用してB型肝炎ワクチンの接種を受けたことがある場合は対象外となります。
五種混合		生後2か月～ 7歳6か月未満	1期	[初回接種] 生後2か月～7か月に至るまでの間を標準的な接種期間として、20日～56日までの間隔をおいて3回接種 [追加接種] 初回接種(3回)終了後6か月以上、標準的には1年～1年6か月までの間隔をおいて1回接種	・五種混合は、「四種混合ワクチン」と「ヒブワクチン」の混合ワクチンです。(令和6年4月1日開始) ・すでに「四種混合ワクチン」+「ヒブワクチン」で接種を開始している場合、最後まで同じワクチンで必要回数接種してください。 ・三種混合、不活化ポリオをご希望の方は、ココット(小川町子育て総合センター)へご相談ください。
B C G		1歳未満	生後5か月～8か月に至るまでを標準的な接種期間として1回接種		
水 痘		1歳～3歳未満	1歳～1歳3か月に至るまでを1回目の標準的な接種期間として3か月以上、標準的には6か月～1年までの間隔をおいて2回接種		
麻しん・ 風しん混合	1歳～2歳未満	1期	1歳～2歳に至るまでに1回接種		
	※年長児	2期	1回接種(小学校就学前の1年間)		※【令和7年度の対象者】 2期:平成31年4月2日～令和2年4月1日生まれ
日本脳炎		※3歳～ 7歳6か月未満	1期	[初回接種] 3歳～4歳に至るまでを標準的な接種期間として、6日～28日までの間隔をおいて2回接種 [追加接種] 初回接種(2回)終了後6か月以上、標準的にはおおむね1年の間隔をおいて1回接種	※海外への滞在などで3歳未満での接種を希望される方はココット(小川町子育て総合センター)へご相談ください。 

## 定期予防接種の年(月) 齢の考え方

満年(月) 齢の考え方は、誕生日の前日をもって満年(月) 齢に達したとします。1歳に至るまで、または1歳未満とは、誕生日の前日までとなります。

【例】令和7年4月1日生まれの方が、1歳に至るまで、または1歳未満までに予防接種を受ける場合は、令和8年3月31日まで接種可能です。

